

血尿



① 血色素尿



② 血尿の時の陰部周囲

ウサギの尿は濃縮されていて、白い沈殿物がかなり多く混入しているのが普通です。血尿では暗褐色ないし赤色の尿がみられます。ただし、ウサギでは食べたものにより尿の色が白色や薄い黄色になったり、赤色になったりもします。このときの赤色の尿①が病気による血尿かどうかを調べるためには尿検査を行う必要があります。血尿で考えられる病気としては生殖器疾患（子宮水腫、子宮蓄膿症、子宮の腫瘍、子宮内膜症など）尿路疾患（膀胱炎、結石、腫瘍など）があります。

学校でのケア

一番初めに気付くのは、おしっこの色が赤色から暗褐色への色の変化です。尿を採取できたなら動物病院で検査してもらいましょう。血尿となり、それに伴い食欲や元気がなかったならば早急に治療が必要となります。

学校での注意事項

尿の色や陰部の周囲が汚れていないかなどをよく観察してください②。

血尿を確認したら、直ちに学校獣医師に相談してください。

キーワード：生殖器疾患、尿路疾患、尿石症